

北日本新聞

2015年(平成27年)

10月8日
木曜日

北東の風のち南
西の風曇昼前ま
で時々晴所によ
り夜雨

発行所
北日本新聞社
富山市安住町2番14号
〒930-0094 電話076-445-3300
西日本新聞社 2015

政治行政とやま

インドネシア経済学ぶ

県訪問団 現地JICAが解説

【ジャカルタで政治部・浜田泰輔】県の経済訪問団は7日、国際協力機構(JICA)のインドネシア事務所を訪れ、同国経済の現況や日本政府が進める開発援助について理解を深めた。

事務所の斉藤幹也次長が、最新の政治経済の動きを解説。経済成長が鈍化しつつあることから、政府が企業への規制緩和や減税といった対策を矢継ぎ早に打ち出していることを説明した。近年の急速な発展に伴い、国民の貧富の差や、開発の地域間格差が広がっている実態も伝えた。

JICAの支援プログラムも紹介。鉄道などのインフラ整備や人材育成に加え、海外展開を希望する日本企業と現地ニーズのマッチングも進めているとし、県内企業では、

リサイクル設備設計・製造の
エムダイヤ(滑川市中村、森
弘吉社長)が廃棄物処理問題
の解決へ向けて市場調査を進
めていると報告した。

一行は、ジャカルタ郊外に

5月にオープンしたイオン
モールの同国1号店も訪れ、
車で30分圏内に住む130万
人をターゲットにした広大
な店舗を視察。現地法人の岡
崎龍馬社長らと意見交換し

た。団員が県産農
水産物の販売の
可能性について質
問したの対し、イ
ンドネシアには関
税をはじめ食品輸
入に対する厳しい
規制があり、採
算面で慎重な見極
めが必要と答え
た。



JICA現地事務所の
斉藤次長(左手前)
からインドネシア経
済の現況について説
明を受ける団員
——ジャカルタ